

	課題分析	授業改善策	改善状況
国語	基本的な語彙力の不足、読書量の不足。 聞き取りの力不足。自主的家庭学習の習慣が ついていない生徒が多い。作文等の苦手分野を避けて しまう生徒がいる。	課題図書を読書活動を継続する。漢字語句ノート の活用。授業があった日に必ず家庭での復習に 取り組ませる工夫をする（復習シート）。苦手分野は粘り強く指導し、取り組ませる。	
社会	社会科に興味の高い生徒と、そうでない生徒との基礎・基本の定着に大きな差がある。	生徒の興味・関心を引き起こす教材を提示する。 予習プリントの導入、単元ごとの復習確認小テストの実施。	
数学	・基礎学力の定着（基礎計算能力） ・知識をもとにした、思考・判断・表現力の育成	個人指導や、計算コンテストの実施を通して、基礎学力の定着を図る。また、思考を揺さぶるような教材選択や教材提示を工夫し、考え、議論できる授業展開をしていく。	
理科	基礎学力の定着 知識の活用と科学的思考・表現力の向上 観察・実験技能の向上	ワークシート作成、丁寧な解説、小テスト実施 実験中の細やかな観察や考察時間の確保 過去の学習知識の復習と現在の考察での活用 実験での安全対策、明確な指示と巡回	
音楽	授業規律の向上 基本的知識技能の習得 表現技能の向上 主体的に鑑賞する力の習得	授業内評価・声かけ 取り組みやすいワークシートの作成 パート内での教え合い、具体的評価の工夫 曲の分析や批評を引き出すワークシートの作成	
美術	課題を意識し、創意工夫して作業する生徒も多いが、気分 に流されやすく粘り強く取り組めない生徒もいる。	制作過程で次にすべきことを明確にして、机間巡視で具体的なアドバイスを個別に行う。	
保健体育	・基本的な運動技能の習得 ・深い学びへの導き ① 自己分析 チーム分析力の向上 ② 各観点ごとの課題設定の工夫	単元別評価の工夫 ➡ワークシートの充実 自己分析力の向上 ICT機器の活用した情報（知識）習得	
技術家庭	授業規律の向上 学習内容の定着 実技能力の向上	(技術)先を見通した授業の進行 ワークシートの充実 確かな技能を身につけるためICT活用、机間巡視し個に応じた指示をする。 (家庭)個人活動を行わせ、家庭生活の自立に向けて実力をつける。プリント、ワークノート等を活用し技能内容の確認	
外国語	・「知識・技能」の達成率が50%未満の生徒が半数以上いる。 ・「話すこと(やり取り)」を苦手とする生徒が多い。	・語彙、文法事項ともに急に増えたので、復習や小テストをまめに行い、スパイラルに指導していく。 ・ALTの授業では、少人数授業を生かしてALTと個別に話す機会を多く設ける。	